



トロッコ列車「奥出雲おろち号」

近畿島根県人会  
だより  
第100号

令和6年  
2月22日発行

# 第61回故郷応援団

## くふるさとがご縁を結ぶ近畿島根県人会く開催の報告

令和5年11月11日(土)、ホテルニューオータニ大阪にて、『第61回故郷応援団 ふるさとがご縁を結ぶ近畿島根県人会』が開催されました。松尾紳次副知事はじめ、地元各地の行政・団体・誘致企業など、多数のご来賓の皆様にもご来場いただき、約三八〇名の参加者が交流し旧交を温めました。

### 第一部 総会

千家会長からご挨拶の後、左記の議案について、審議され、賛成多数により全て承認されました。

- 議案一…令和四年度事業報告、決算報告、監査報告
- 議案二…令和五年度事業計画(案)、予算(案)
- 議案三…役員改選(案)



【総会挨拶】  
近畿島根県人会  
千家敬磨 会長

### 第二部 懇親会

今回は、出雲B地区(出雲市・雲南市・飯南町)の役員の皆様にご企画いただきました。第二部は、村田勇故郷応援団実行委員長による開会宣言、松尾副知事からの祝辞と続いた後、県外在住県政功労者として4名の方が表彰されました。



【祝辞】  
島根県  
松尾紳次 副知事

### 【県外在住県政功労者表彰】



(感謝状贈呈)  
石飛 司 (いしとび つかさ) 様  
新宅 寛 (しんたく ゆたか) 様  
張戸 節雄 (はりど せつお) 様  
持田 滋 (もちだ しげる) 様  
計4名 (五十音順)

そして、飯塚俊之出雲市長からのご挨拶と乾杯により開宴となりました。



【挨拶・乾杯】  
出雲市  
飯塚俊之 市長



【開会宣言】  
第61回故郷応援団  
村田勇 実行委員長  
(近畿平田会 会長)



(県政功労者代表挨拶)  
持田 滋 様



さだ須佐太鼓



番内

懇親会のアトラクションでは、出雲市大社町の伝統行事「吉兆神事」で厄払いを行う番内が登場したほか、野見宿禰赤名相撲甚句会、さだ須佐太鼓、サクソフオンカルテット・コパンによるステージが披露され、会場は大いに盛り上がりました。



サクソフオンカルテット・コパン



野見宿禰赤名相撲甚句会

また、物産販売コーナーでは島根県物産観光館や県内特産品メーカーより

- 「あご野焼き」
- 「ストかまぼこ」
- 「赤てん」
- 「新生そば」
- 「焼さば」
- 「隠岐あらめ」
- 「宍道湖産しじみ」
- 「津田かぶ漬け」
- 「とんぼら漬け」
- 「舞茸・椎茸佃煮」
- 「仁多もち」
- 「ヤマトイモ」
- 「ぼらパン」
- 「さくら餅」
- 「宿禰餅」
- 「木次バター」
- 「木次バタークッキー」
- 「八千矛純米酒」
- 「純米吟醸石見銀山」
- 「純米吟醸国宝松江城」



など多くの物産販売も行われ、参加者が家族へのお土産として多数買い求めいただきました。



物産販売コーナー

楽しい時間はあっという間に過ぎ、恒例の島根県民の歌「薄紫の山脈」「故郷」を会場全員で合唱し、故郷島根県への思いをより強くした一日でした。最後に、次回担当される岡本幸夫石見地区Bブロック(※)代表実行委員が万歳三唱し、名残り惜しみつつ、来年の再会を誓い合い、「第61回故郷応援団くふるさとがご縁を結ぶ近畿島根県人会」はお開きとなりました。  
 ※石見地区Bブロック…浜田市・益田市・津和野町・吉賀町  
 次回は令和6年11月17日(日)午前11時より、ホテルニューオータニ大阪にて開催します。



島根県民の歌「薄紫の山脈」「故郷」合唱



万歳三唱

【お問い合わせ】  
 近畿島根県人会

事務局

(島根県大阪事務所内)

TEL: 06-6364-3605

# JR木次線沿線の観光振興について

昨年11月23日に、トロッコ列車「奥出雲おろち号」が、26年間の運行に幕を閉じました。当日は、七〇〇〇人以上の方が見守るなかで、最後の運行を終えたところです。

また、沿線住民から自然に生まれた乗客への“手振り”も大変好評で、乗客だけでなく、地元住民からも非常に愛され大切にされてきた存在でもありました。

あめつちによって、より多くの方に木次線沿線を訪れ魅力を感じていただき、沿線の観光地にも足を延ばしていただけるよう現在地元ガイドによる沿線案内の準備もすすめています。あめつちの乗り入れ開始に向けて、今後も沿線自治体や関係者と連携しながら、あめつちを活用した周遊観光施策の協議や検討等を進めていきたいと考えております。



おろち号ファイナル



おろち号手振り



観光列車あめつち

奥出雲おろち号は、平成10年4月に運行を開始してから、多くの乗客を乗せて走り続け、木次線の魅力を全国に発信してきました。窓のない開放された車窓が特徴で、そこから眺める景色や、出雲坂根駅から三井野原駅間の一七〇mの標高差を移動する全国でも希少な三段式スイッチバック方式での運行は、乗る人全てに大きな感動を与えてきました。

本年4月からは、観光列車「あめつち」の木次線への乗り入れが始まります。あめつちは米子駅から出雲横田駅間を往復し、春・秋の行楽シーズンを中心に月4回程度木次線を運行する予定です。車内には山陰地方の自然や神話をテーマにデザインされた伝統工芸品の数々があしらわれ、車窓からの景色を眺めながら、地元で込んだ食事や飲み物を楽しめるところが大きな魅力です。奥出雲おろち号とは、また違った旅を満喫することができ、木次線の新たなシンボルとなることが期待されているところです。

## 【お問い合わせ】

雲南市役所 政策企画部

うんなん暮らし推進課

TEL: 0854-40-1014

# 栽培50周年 益々伸びる益田メロン



益田メロン50周年ロゴ

益田市でメロンを栽培してから今年で50年となりました。大阪市場をはじめ、広島市場、島根県内市場、出荷を行っており、その品質から高い評価をいただいています。また、毎年贈答用品の受付が始まる頃には多くの消費者から「今年も楽しみにしていました」といった、益田のメロンを心待ちにする声をいただいています。

益田メロンは、アムスメロンでは珍しい立体栽培で行っているほか、1本のつるに1個だけ果実をつける栽培法が特徴となります。1つの果実に栄養を集中させることで、糖度が高い、大きなメロンをつくっています。出荷の際には、糖度センサーを使い、糖度14度以上のメロンを安定して市場に出荷しています。



アムスメロン栽培風景

益田メロン部会は、令和5年度の部会員数58名で総栽培面積17.9haを作付しています。部会員同士で惜しみなく栽培技術の共有を行っているほか、若い生産者、新規就農者の技術指導にも力を入れています。さらに、出荷前には、部会員相互で糖度をはじめとした品質を確認しあうなど、部会員全員で産地を盛り上げていくために日々努力を続けています。



選果場、ハウス遠景

益田メロンの振興にも尽力しており、毎年大阪、神戸にて、生産者夫人が試食宣伝会に出向く「メロンかあちゃん」イベントを開催しています。また、店舗での試食宣伝にあわせて生産者を中心とした神楽公演を行うイベントも行っており、大変好評をいただいています。

メロン栽培を50年続けるなかで、高齢化による作業の負担増から生産者、栽培面積ともに減少傾向となっています。最盛期と比べ、生産者数は約三分の一に、栽培面積は約二分の一まで減少しているものの、栽培技術向上、市場農協関係者の販売努力に伴い、出荷量、販売高は増加しています。また、新規就農者をはじめとした若い生産者も台頭しています。益田メロンの50年という長い歴史をさらにつなげていくために、生産者、関係機関一体となつて、より一層の努力をしてみたいと思いますので、ご愛顧のほどよろしくお願ひします。



販促イベントでの神楽公演

## 【お問い合わせ】

JAしまね西いわみ地区本部  
営農経済部 指導販売課  
TEL: 0856-23-1911

# こんにちは 近畿弥栄会 です。

近畿地方で活動される市町村人会のご紹介です。  
第35回は、「近畿弥栄会」のご紹介です。



近畿弥栄会  
事務局長 山崎 治男

近畿弥栄会は、浜田市の山間地、旧弥栄村出身者を中心に構成しています。

戦後の高度経済成長を支えるため、多くの村民が京阪神に働きに出ました。二〇〇〇年頃当時の村長が「村と京阪神へ出た村出身者の交流ができないか」と提案があり、有志が集まって「近畿弥栄会」ができました。コロナ禍もありましたが、昨年20回目の総会を迎えることができました。

近畿弥栄会は、総会と初夏の交流会を柱に行事を行っています。参加者は、近畿六府県と遠くは愛知県や岐阜県・岡山県からも来てくださいます。「よう来んさった」「元気だったかいなー」と懐かしさと親近感を持って交流をしています。

総会には村役場（現浜田市弥栄支所）から支所長・課長と神楽社中の皆さんが来てくれますし、関西浜田会様や近畿あさひ会様とも交流を深める場になっています。

会場の特産品コーナーは、角寿司やゆずからし、お餅や野菜の加工品等、子ども頃の故郷の味に大盛況です。初夏の交流会は、ハイキングを主にやっています。近年は駅から近場でやろうと、天王寺公園や京都動物園、奈良公園でお弁当を広げながらやっています。



ふるさとまつり



初夏の交流会（妙見山ハイキング）

最近では会員も高齢化し会員数が減っていますが、いつまでも同郷の絆を大切に、出身地のある会にしたいと思っています。



第20回総会の様子



【お問い合わせ】

近畿弥栄会 事務局長 山崎 治男

TEL..075-33214753

〒610-1101 京都市西京区大枝北沓掛町

2丁目12

サンシテイ桂坂式番館201

## 近畿島根県人会事務局 からのお知らせ



近畿島根県人会  
故郷応援団  
実行委員長  
村田 勇

第61回故郷応援団近畿島根県人会は、令和5年11月にホテルニューオータニにおいて盛大に開催されました。

この1年、企画推進委員会及び実行委員会をそれぞれ4回開催してきましたが、委員の皆様にはお忙しい中ご出席頂き有難うございました。

アトラクションを決めるのには苦勞しましたが、今までなかった異色の番内を取り入れたのは人目を引くものになったかと思っております。

今後とも近畿島根県人会がふるさと島根との懸け橋となり、継続していくことを切に願ってやみません。

### 【近畿島根県人会 会員募集】

お知り合いの方で当県人会にご興味ある方がおられましたら、事務局までご連絡ください。活動内容や入会方法等をご説明します。**※市町村会の方で、県人会未加入の方へ、ぜひお声がけ願います。**

### 【近畿島根県人会ホームページのご案内】

近畿島根県人会ホームページでは、近畿島根県人会の紹介、活動報告、市町村人会・県人会、お知らせ、イベント情報、縁結び美味しまね認証店等を掲載しております。



ホームページ  
QRコード

**※ぜひ、ホームページもご覧ください。**

### 【異動の連絡】

住所・連絡先等に変更がございましたら、近畿島根県人会「会報」巻末の『異動通知連絡票』にご提出ください。  
ご理解とご協力をお願いいたします。

### 島根県大阪事務所からのお知らせ

縁結び美味しまね認証店の活用と情報提供について

大阪事務所では関西地区で「島根の味」を提供できる飲食店等を「縁結び美味しまね」認証店としてPRすることにより、島根県産品の認知度向上、販路拡大、消費拡大促進を図っております。  
今年、新たに4店舗が加わり、現在52店舗が認証店として登録されています。  
今後、皆様には「島根の味」を味わうことができる認証店をご負担いただくとともに、島根産品を扱っている新たな店舗情報があります。大阪事務所までお知らせください。

### 【お問い合わせ先】

島根県大阪事務所しまね産品振興スタッフ  
TEL・06-6364-3605  
認証店情報については、大阪事務所HP等を参照してください。

### イベント情報

### 【選抜日本酒飲み比べ2024】

島根県からは、松江市の國暉酒造さんが、参加されます。

(日時) 3月16日(土)・17日(日) 10時～16時  
(場所) 天王寺公園「てんしば」内

### 【OAPさくらまつり】

出雲そば、シジミ、板わかめ、さくら餅、お菓子など各種島根の産品が販売されます。



さくら餅



シジミ

### イベント開催報告

(日時) 3月29日(金)～31日(日)  
4月6日(土)・7日(日)  
(場所) OAP(大阪アメニティパーク)  
※詳細は、大阪事務所公式ツイッター(関西島根推し)にてご確認ください。



ミャクミャクとそらやんとご当地キャラクター祭り 大阪国際空港  
令和5年12月16日(土)・17日(日)



くまモンファン感謝祭inOSAKA  
JR大阪駅大阪ステーションシティ  
令和5年11月3日(金)・4日(土)



道頓堀リバーフェスティバル2023  
なんば広場、なんさん通り  
令和5年11月25日(土)・26日(日)